

卒業生代表挨拶

本日は私達卒業生のために、(卒業証書、学位記授与式)の場を設けて頂きまして、心より感謝申し上げます。卒業生を代表いたしまして、挨拶をさせていただきます。

先程は宮崎学習センター所長、石川千佳子様より心温まるお言葉をいただきました。また本日ご列席の来賓の皆様、お忙しい中ご参列、そして温かいお言葉をありがとうございます。心より感謝申し上げます。

私は今とっても嬉しいです。11年と6ヶ月もかけてやっとこの卒業証書を受け取ることができました。恥ずかしい位長い年月です。ですが今は心躍る位満足しています。

高校卒業後は、我が家では働くのが当たり前でした。実家が理髪店だったので、私は美容師の道を選びました。住込みで働きながら、通信教育で、免許を取りました。そのころは大学の学位をとろうなどとは思っていませんでした。

しかしある時、(もし私が大学の学位を持っていれば、ここで働けたのに~)という事がありました。そっか、チャンスの幅が広がるんだと理解できました。

私がこの放送大学で選んだコースは人間と文化です。私自身、美術制作をしていますので、博物館関係を多く学びました。博物館展示論、博物館情報、メディア論。行ったことのない博物館の画像、知らない文化。授業を見ながらワクワクしたものです。

自分の興味のある専門コースが少なくなると、別のコースにも目を向けるようになりました。私は子供達と接する仕事をしています。最近、絵を教えながら学習障害の子供が増えてきて

ると感じます。彼らを含め、子供達への接し方を学ぶためにも、幼児教育の指導法や知的障害

教育総論も取りました。

たまに私には難しすぎたなあ~と思える科目もあり、何度見ても頭に入らない事も多々ありました。しかし、不眠症の私が寝る前にベッドで音声を流すと、なぜか眠れるのでした。

後半学んだ、認知症と生きるや地域包括ケアシステムと在宅医療。これらは

まさに今役に立っています。母の物忘れがひどくなり、歩行も徐々に困難に。昨年末から我が家に引き取り介護生活も始まりました。忙しいとついつい強い口調になってしまいます。

そんなとき、放送大学で学んだ、認知症の人たちは自分自身、記憶が薄れて行くことに戸惑い落ち込み不安を抱えている～と、という言葉思い出すのです。私自身、負担を抱えこまないようにして、うまく心穏やかに付き合いたいと思います。

中だるみの時期もありましたが、目標が達成できたことは大きな喜びです。

今後は美容師免許も生かし、放送大学で学んだ事も含めて介護美容セラピーをやりたいと思っています。

最後になりますが、放送大学のスタッフの皆様、本当にお世話になりました。陰で色々と支えてくださいました。応援してくれた家族や友人にも感謝です。自由で開かれた学びの場所、放送大学の今後のますますの発展と、ご出席の皆様のご活躍とご多幸をお祈りいたします。有難うございました。

令和 8 年 3 月 22 日
卒業生代表 アーナー 恵子